

貝毒プランクトンモニタリング速報(HKO7)

(函館水試担当地区)

2015年3月30日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
鹿部	3/19	0	3.5	32.40	0	0	0	120	0	
噴火湾湾口部		5	2.9	32.49	10	0	0	210	0	
4.5		10	2.3	32.50	0	0	0	80	0	
		15	2.2	32.49	0	0	0	20	0	
		20	2.4	32.55	0	0	0	70	0	
		25	2.3	32.65	0	0	0	0	0	
		30	2.4	32.70	0	0	0	10	0	
		40	2.4	32.73	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティイ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラクサス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部に出現しています。

3月中旬の水温は、噴火湾湾口部では2.2~3.5°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森誠・佐藤政俊)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK06)

(函館水試担当地区)

2015年3月23日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
八雲 噴火湾西部 5.0	3/16	0	3.2	31.88	0	0	0	90	0	
		5	2.9	32.33	0	0	0	80	0	
		10	2.6	32.54	0	0	0	0	0	
		15	2.6	32.58	0	0	0	10	0	
		20	2.5	32.62	0	0	0	0	0	
		25	2.6	32.70	0	0	0	0	0	
森 噴火湾西部 4.5	3/17	0	3.2	32.08	10	0	0	190	0	
		10	2.8	32.61	0	0	0	70	0	
		20	2.3	32.70	0	0	0	0	0	
		30	2.4	32.72	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティイ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現しています。

3月中旬の水温は、噴火湾西部では2.3~3.2°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森誠・佐藤政俊)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK05)

(函館水試担当地区)

2015年3月11日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 4.0	3/6	0	1.2	32.32	0	0	0	20	0	
		10	1.0	32.37	0	0	0	20	0	
		20	1.0	32.44	0	0	0	0	0	
		30	1.0	32.68	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 8.5	3/9	0	3.1	30.25	0	0	0	20	0	
		5	2.6	32.54	0	0	0	30	0	
		10	2.5	32.55	0	0	0	30	0	
		15	2.5	32.58	0	0	0	10	0	
		20	2.5	32.58	0	0	0	10	0	
		25	2.5	32.61	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ティノフィシス トリホス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテユンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部に出現しています。

3月上旬の水温は、太平洋中部では1.0~1.2°C、噴火湾東部では2.5~3.1°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森誠・佐藤政俊)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HKO4)

(函館水試担当地区)

2015年3月9日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
知内	3/3	0	7.3	33.63	0	0	0	0	0	
津軽海峡		10	7.7	33.90	0	0	0	0	0	
		14.0	7.9	34.00	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、津軽海峡には出現していません。

3月上旬の水温は、津軽海峡では7.3~7.9°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森誠・佐藤政俊)